

2021年8月6日

各 位

会 社 名 株式会社東急レクリエーション  
 代表者名 取締役社長 菅野 信三  
 (コード番号 9631 東証第2部)  
 問合せ先 財務部長 相澤 巧一  
 (TEL03-3462-8870)

2021年12月期第2四半期累計期間連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年5月12日に公表しました「2021年12月期 第1四半期決算短信 [日本基準] (連結)」において未定としておりました2021年12月期第2四半期累計期間連結業績予想につきまして、その後の業績動向を踏まえ修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 2021年12月期第2四半期累計期間連結業績予想の修正 (2021年1月1日～2021年6月30日)

(単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	10,201	△638	△655	△456	△71円51銭
増減額 (B) - (A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年12月期第2四半期)	8,714	△917	△969	△1,063	△166円61銭

2. 公表の理由

2021年12月期第2四半期累計期間の連結業績におきましては、新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが不透明であり、合理的な算定が困難なため未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき算定しましたので、公表いたします。

当社では、1月の二度目の緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の適用を受けて、大部分の施設にて営業時間の短縮を実施しました。さらに4月の三度目となる緊急事態宣言の発令を受けて、対象地域の施設では臨時休業を実施いたしました。その結果、前年同期同様に損失を計上する見込みとなりました。

なお、新型コロナウイルス感染症の収束時期は未だ見通しが立たない状況にあるため、現時点で業績予想を適正且つ合理的に算定することは困難であることから、2021年12月期通期連結業績予想につきましては、引き続き「未定」とさせていただきます。今後、業績予想の合理的な算定が可能となりました段階で速やかに公表させていただきます。

以 上